

REVSPEED

レブスピード5月号 | 2023年3月25日発売(奇数月26日発売) 特別価格1650円

ブレーキング ドラテク& チューニング

Attack
筑波2023
CTAC 2023

改めて魅力を深掘り! ランサーエボリューション

中谷明彦が語る三菱S-AWCの先進性 世界に誇る高性能を長く味わう方法

プロの 映像集

- 岡山国際 × 谷口信輝 谷川達也 阪口良平 橋本崇文
- 岡山国際 × 谷口信輝 チューンドBMW乗りまく!
- セントラル × 佐藤公哉 久保凜太郎 1000ps級R35
井入宏之 3ローター自然吸気FD3S RX-7
- Attack筑波2023 谷口信輝 佐々木雅弘 蒲生尚弥
- タイムアタック11台 柴田俊作 蘇武喜和
- TSカタタ 水野大 山田英二 阪口良平 1LAP対決

特別付録DVD
副音声
木下みつひろ
マニアック
トーク

2023 May 5 376

レブスピード5月号 2023年3月25日発売(奇数月26日発売) 発行所 株式会社三栄(販売・広告・編集)
〒653-1126 東京都港区西新橋6-22-1 新橋スエズプラザ20F 発行人 伊藤秀伸 編集人 塚本剛也
販売 Tel. 03-6773-5250 発注センター Tel. 048-988-6011 Fax 048-988-7651



ZETA IV VERIA



160cm以下のスリムで小柄なドライバー向けに
ぴったりと密着するタイトなホールド性を実現。
脇腹と太股のサイドサポートを30mmナロー化し、
ヒップポイントを15mm(最大で30mmに調整可)

高くして最適な着座ポジションを可能にした

ZETA IVのスマールチューンモデル、
ジータIVヴェリア、新発売。

ZETA IV VERIA

税込価格 ¥139,700(税抜価格 ¥127,000)

- ベースモデル:ZETA IV
- FRP製シルバージュエル
- ブラック(BRIDEロゴおよびステッチはピンクカラー)
- 難燃生地
- 保安基準適合モデル
- FIA規格取得モデル
- 日本製
- 着座センサー搭載(座面部)
※車種によっては、対応できない場合があります。
- 重量:約7.5kg(参考数値)

抗菌(除菌・脱臭)対応の安心仕様

車検もOK!



FRP製シルバージュエル



MANUFACTURER: BRIDE
MODEL: MAZDA
NRZ 1600 CS 450 28
FIA STANDARD: 8855-1999

写真のモデルは、
ZETA IV VERIA・
FRP製シルバージュエル・
ブラック(HAIVSF)です。



BRIDE SUPER SEAT
BRIDE CO.,LTD.
ブリッド株式会社

BRIDE®は、ブリッド株式会社の登録商標です。
〒476-0015 愛知県東海市東海町1丁目11番1号
TEL.(052)689-2611 FAX.(052)689-2612
※掲載製品の仕様・デザイン・価格等の変更及び、
販売終了を予告なく行う場合がありますので、予めご了承ください。

特別価格: 1650円 本体 1500円



ブリッド&エディルプの最新カタログ、無料で差し上げます!

(ブリッド&エディルプ製品の最新カタログ)を無料で差し上げます。住所・氏名・年齢・電話番号・現在
お乗りの車種名・車種型式・雑誌名をご記入のうえ、ハガキにてブリッド株式会社カタログ請求係まで
お申し込みください。ファクス、ホームページからも請求できますので、どうぞ、お気軽にお申し込みください。

ブリッドの最新情報は、こちら! <http://bride-jp.com>





小柄で細身な人向けの
ZETA IV VERRIA 近日発売!?

BRIDEではFIA規格取得モデルのフルバケットシートZETA IVをベースに、小柄で細身な人(女性)向けのVERRIAを開発中。多くの女性ドライバーに施したシートチューニングのノウハウを用いたもので、座面の厚みを稼いで着座位置をわずかに上げたり、腰から尻に掛けてのサイドを詰めてフィット性を高めている。ピンクのロゴやステッチは暫定。発売時期や価格は未定だ。画像はGR86装着時のもの。



リクライニング機構付き
新世代セミバケットの提案

BRIDE

運転席 GIAS III / 助手席 STRADIA III で ストリートからサーキットまで

ミドルクラスのハイパワースポーツであると同時に
4ドアセダンでもあるランエボシリーズにシートメーカー BRIDE のオススメは
運転席 GIAS III / 助手席 STRADIA III の組み合わせ

ランサーエボリューションXで
フィッティングレポート

GIAS III / STRADIA III の進化ポイント

- 剛性と強度を飛躍的に高めた
新設計のスチームフレームとモノコックシェル
- バックラッシュが極めて微量の有段リクライニングデバイス
新開発のコンパクト設計で狭い車種にも有効
- 股下ベルトホールで6点式ハーネスに対応。GIAS IIIでは
STRADIA IIIよりホールの大きさを縮小してさらに最適化
- ローマックスシステム採用で低い着座位置を確保。
ハンドルセンターに可能な限り近づける

GIAS III		STRADIA III	
■スーパーアラミドブラックシェル		■スーパーアラミドブラックシェル	
レッド/ブラック	28万6000円	レッド/ブラック	27万5000円
グラデーションロゴ	29万1500円	グラデーションロゴ	28万0500円
■FRPシルバーシェル		■FRPシルバーシェル	
レッド/ブラック	23万1000円	レッド/ブラック	22万円
グラデーションロゴ	23万6500円	グラデーションロゴ	22万5500円
スタンダードクッションとロークッションあり		スタンダードクッションとロークッションあり	



「普段は快適にドライブしたいが、サーキットではしっかりホールドしてほしい」そんなランサーエボリューションユーザーにブリッドの提案は、運転席にガイアスIII、助手席にストラディアIIIという選択。いずれもROタイプのシートレールを紹介しての装着となる。

新世代リクライニング機構付きセミバケットシリーズのガイアスIIIとストラディアIIIはシェルやフレーム自体の剛性や強度が飛躍的に上がった。リクライニングデバイスのバックラッシュ(遊び)も極めて微量になって、しかも、股下ベルトホールを備えたことで6点式ハーネスの装着を可能にし、ホールド性が格段に向上。サーキット性能を大幅に高めている。とくにサイドサポートやシヨルダーサ

ポルトが大きいガイアスIIIは「フルバケット要らず」といわれるほどのパフォーマンスを備えている。リクライニング機構は最適なドライブングポジションに合わせやすいのと、前述の剛性、ホールド性と併せて、ロングドライブでも疲れにくいメリットがある。エボXの室内ではクリアランスもたっぷり、デバイスの操作もラクに行えた。

ガイアスIIIは乗り降りがちちょっと不便だが、ストラディアIIIは比較的容易なので、同乗者からの不満は少ないだろう。さて、肝心の着座位置だが、アイポイントがほどよく下がり、ペダルと脚との角度も改善。ハンドルやシフトノブの操作に支障もなく、ドライブングの精度を上げられる印象だ。シートバックをやや寝かせ気味にして体重を預けるとよい感じ。

レールはROタイプ
ほどよく低いドラポジ